

令和6年度 瑞浪市議会

地域経済建設委員会 行政視察報告書

視察日 令和6年8月5日（月）・6日（火）

視察地 千葉県松戸市・鴨川市



報告者 瑞浪市議会 地域経済建設委員会

委員長 渡邊 康弘

目次

視察の目的・日時と行程 1

松戸市視察報告【1日目】 4

東松戸複合施設 ひがまつテラス 視察資料

鴨川市視察報告【2日目】 35

鴨川市総合交流ターミナル 里のMUJI みんなみの里 視察資料

令和 6年 8月 9日 第10回議会運営委員会

視察にかかる議員間討議 50

東松戸複合施設「ひがまつテラス」

鴨川市総合交流ターミナル「里のMUJI みんなみの里」を視察して

◎ 視察の目的・日時と行程

視察日	令和6年8月5日(月) ～ 8月6日(火)	
視察人数	委員長 渡邊 康弘 副委員長 福永 泰子 委員 大久保 京子 加藤 輔之 榛葉 利広 奥村 一仁 三輪田 幸泰 棚町 潤 随行者 議会事務局 遠山 寛之	
視察日時 及び場所	8月5日(月)	【千葉県松戸市】 ひがまつテラス ①公共サービス機能の集約はどのように選別されたか。 また、公共サービス機能を集約化・複合化した結果、 どのような効果があったか。 ②サウンディング調査やトークイベントなどから得た 情報を、どのように事業に反映したのか。 ③「住民の憩いの場になるテラスのような存在になって ほしい」という願いのもと、今後どのような展望があ るか。 ④青少年プラザの中高生の利用状況はどのようか。ま た、第3月曜日と年末年始を休館日に設定した経緯 と、利用者の反応はどのようか。
	8月6日(火)	【千葉県鴨川市】 里のMUJIみんなみの里 ①「鴨川里山トラスト」がこれまで地域にどのような効 果をもたらしているか。 ②「里のMUJIみんなみの里」が地域にどう受け入れ られ、どのような役割を果たしているか。 ③「里のMUJIみんなみの里」と「鴨川里山トラスト」 が相互に連携し、どのような効果を地域にもたらして いるか。 ④市内には道の駅鴨川オーシャンパークなどの施設が あるが、建設時に機能の差別化を検討されたのか。

瑞浪市議会 地域経済建設委員会行政視察 行程表

期 間 … 令和6年8月5日(月)～8月6日(火)

視察先 … 千葉県松戸市、鴨川市

期 日	時 間	行 程	備 考
8月5日 (月)	8:10	瑞浪駅改札前 集合	
	8:19	瑞浪駅 発	
	↓	J R中央本線 快速 名古屋行	8:19 瑞浪発 9:08 名古屋着(7)
	↓	新幹線 のぞみ2号 東京行	9:20 名古屋発(14) 10:57 東京着(17)
	↓	J R武蔵野線 府中本町行	11:26 東京発(京葉2) 12:05 東松戸着(1)
	12:05	東松戸駅 着	
	↓	・・・徒歩・・・	1分
	12:15	【昼食】	◆ いちげん東松戸店 (居酒屋)
	↓		千葉県松戸市東松戸1丁目142
	13:10		TEL 047-330-8138
	↓	・・・徒歩・・・	6分
	13:20	ひがまつテラス 着	
	13:30	【視察】	「ひがまつテラス」について
	↓	ひがまつテラス	
15:30	千葉県松戸市東松戸2丁目14-1		
15:40	ひがまつテラス 発		
↓	・・・徒歩・・・	5分	
15:45	東松戸駅 着		
15:59	東松戸駅 発		
↓	J R武蔵野線 海浜幕張行	15:59 東松戸駅発(2) 16:07 西船橋駅着	
↓	J R総武線 千葉行	16:13 西船橋駅発(1・2) 16:37 千葉駅着	
16:37	千葉駅 着		
↓	・・・徒歩・・・	5分	
17:00	【ホテル】	◆ ベッセルイン千葉駅前	
	※チェックイン17:30	千葉県千葉市中央区富士見1-12-3	
		TEL 043-306-1181	
↓	・・・徒歩・・・	10分	
18:00	【夕食】	◆ 居酒屋シンマチ千葉駅前	
	※予約 代表：渡邊委員長	千葉市中央区新町15-13丸三新町ビル201	
		TEL 043-204-6888	

期 日	時 間	行 程	備 考	
8月6日 (火)	8:10	ホテル 発	※千葉駅は広そうなので、早めに出ます。	
	↓	・・・徒歩・・・		
	8:15	千葉駅 着		
	8:34	千葉駅 発		
	↓	J R外房線 上総一ノ宮行		8:34 千葉駅発(5) 9:20 上総一ノ宮駅着
	↓	J R外房線 安房鴨川行		9:23 上総一ノ宮発 10:25 安房鴨川駅着
	10:25	安房鴨川駅 着		
	10:30	安房鴨川駅 発		
	↓	・・・鴨川市送迎・・・		20分
	10:55	里のMU J I みんなみの里 着		
	11:00	【視察】		
	↓	里のMU J I みんなみの里		
	13:00	鴨川市宮山1696		
	13:30	里のMU J I みんなみの里 発		視察後施設を見学するなどの時間を30分程度確保
	↓	・・・鴨川市送迎・・・		20分
	14:00	安房鴨川駅 着		
	14:08	安房鴨川駅 発		
↓	J R特急わかしお14号 東京行	14:08 安房鴨川発 16:04 東京着		
↓	新幹線 のぞみ49号 東京行	16:30 東京発 18:09 名古屋着		
↓	J R中央本線 快速 中津川行	18:26 名古屋発 19:21 瑞浪着		
19:21	瑞浪駅 着			
19:30	瑞浪駅 解散			



千葉県松戸市 視察資料

東松戸複合施設「ひがまつテラス」について

「ひがまつテラス」は、松戸市にある複合公共施設で図書館・支所・青少年プラザが併設されています。

この施設は、2021年12月19日にオープンしており、愛称「ひがまつテラス」は住民の憩いの場となるよう願いを込めて公募で決定されました。

東松戸駅周辺の開発に伴い、人口が急増している東部地域に、図書館・支所・青少年プラザなどの公共サービス機能を集約した施設が建設されました。

図書館では蔵書の充実や課題解決支援を行い、中高生向けの資料を揃えたヤングアダルトコーナーも設置されています。また、ユニバーサルデザインに配慮した設計として、車椅子用駐車場やみんなのトイレ、こども用トイレ、おむつ替え台、授乳室も備えられています。



東松戸支所

- 開所時間
月曜日～金曜日 8:30～17:00
- 休所日
土曜日、日曜日、祝・休日、
年末年始12月29日～翌年1月3日

東松戸市民健康相談室

- 開所時間
月曜日～金曜日 8:30～12:15
13:00～17:00
- 休所日
土曜日、日曜日、祝・休日、
年末年始12月29日～翌年1月3日



青少年プラザ

- 開館時間
月曜日～日曜日 9:30～20:30
- 休館日
毎月第3月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
年末年始12月29日～翌年1月3日

地図



〒270-2225
松戸市東松戸二丁目14番地の1

アクセス

- 電車
JR武蔵野線、北総線「東松戸駅」東口より
徒歩約4分
- バス(松戸駅からお越しになる場合)
松戸駅新京成バス2番のりば東松戸駅行
「東松戸駅」下車、駅東口より徒歩約4分
- 車
有料駐車場22台有
(最初の1時間まで無料、以降20分/100円)
※施設利用者は施設の利用が終わるまで無料
利用が1時間を超える場合、窓口で認証が必要です。
※駐車台数に限りがありますので、なるべく公共交通
機関をご利用いただくようお願いします。

お問合せ先

図書館(東松戸地域館)	047-703-0615
東松戸支所	047-703-0610
東松戸市民健康相談室	047-703-0606
青少年プラザ	047-703-0620

東松戸複合施設

ひがまつ テラス



愛称 ひがまつテラス

愛称の意味

この施設が、
住民の憩いの場になる
テラスのような存在になって欲しいという
願いを込めました。



松戸市立図書館 東松戸地域館

- 開館時間
火曜日～金曜日 9:30～19:00
土曜日、日曜日、祝・休日 9:30～17:00
- 休館日
月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
館内整理日
月曜日以外の毎月最後の平日(12月を除く)
年末年始 12月28日～翌年1月4日
特別整理日

松戸市

東松戸支所



■支所業務
(受付、手続きなど)

- 戸籍・住所などの変更の届け出
- 戸籍全部(個人)事項証明書・住民票の写し、印鑑登録・証明書、税証明の交付
- 国民健康保険・後期高齢者医療保険・国民年金など各種届出
- 介護保険の受付
- 個人番号カード(マイナンバーカード)関係
- 税、保険料等の納付



■ 待ち状況をインターネットで確認できます



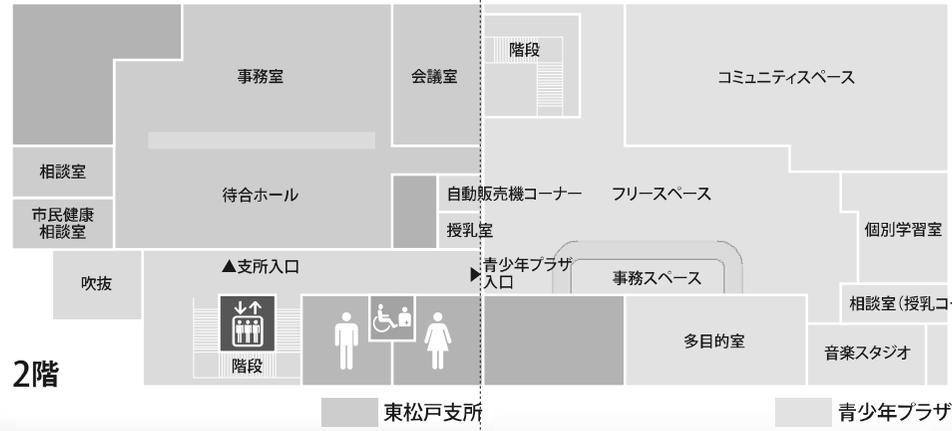
右の外部サイトQRコードよりご確認ください。



■東松戸市民健康相談室

保健師が赤ちゃんからお年寄りまでの健康相談を行っております。

- 母子健康手帳の交付
- 出生届後及び妊婦、乳幼児の転入後の母子保健サービスのご案内
- 育児相談、健康相談及び身長や体重の測定
- 健(検)診や予防接種等各種届出



青少年プラザ

放課後や長期休業中に
中高生世代が無料で利用できる
安心安全な居場所です。



■ 壁面に鏡を備えたダンス・遊びに使える部屋(予約可)
午前中は乳幼児親子利用可(予約可)



■ ドラム、ギター、キーボード等を利用できる防音スタジオ(予約可、楽器貸出有)



■ 仕切り席16席
カウンター席6席
コンセント利用可



■ 自由に使えるタブレット貸出有
卓球台、フリードリンク、飲食可

松戸市立図書館 東松戸地域館

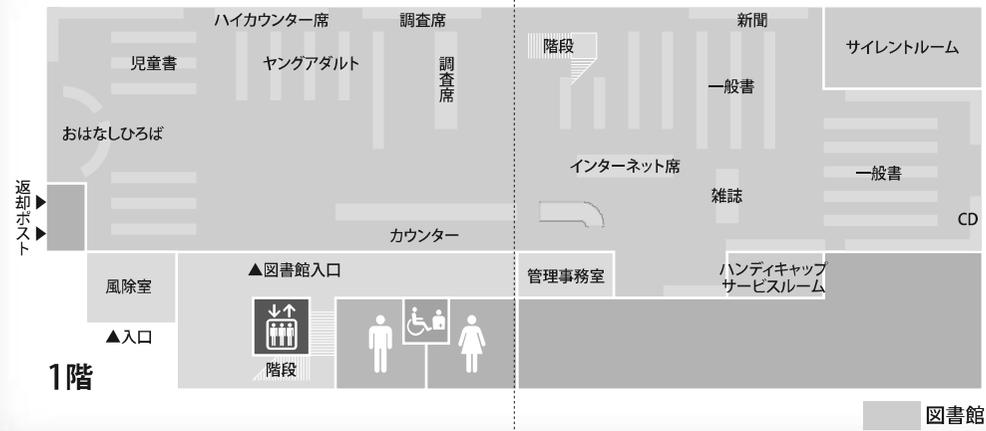


■ 蔵書約10万冊を予定
一般書、児童書、雑誌、CDのほか、特集コーナーを設置

- ヤングアダルトコーナー
- 仕事に役立つ本
- まちでらすコレクション(地域資料)
- 健康医療情報



■ おはなしひろば
おはなし会を開催



■ 目的に応じた座席を用意
調査席
サイレントルーム
ハイカウンター席



■ インターネット環境を整備
Wi-Fi環境
インターネット端末



■ よみたいを助けるサービスの提供
(ハンディキャップサービス)
対面朗読サービス

東松戸複合施設「ひがまつテラス」



東松戸複合施設「ひがまつテラス」について



2021年12月19日にオープンした「ひがまつテラス」は、図書館・支所・青少年プラザを併設した複合施設です。公募で決定した施設の愛称には、「住民の憩いの場になるテラスのような存在になってほしい」という願いが込められています。

東部地域では、東松戸駅周辺の開発などに伴い、人口が急増しています。そこで、人口の増加に対応するとともに、利用者の利便性向上を図るため、JR武蔵野線と北総鉄道北総線の2路線が乗り入れる交通結節点である東松戸駅から徒歩4分の当地に、図書館・支所・青少年プラザ（中高生の居場所）といった公共サービス機能を集約した複合施設の建設に至りました。

ひがまつテラスの特徴

車椅子用駐車場、みんなのトイレ、こども用トイレ、おむつ替え台、授乳室の設置など、ユニバーサルデザインに配慮した設計としています。

また、複合施設としての相乗効果を高めるため、図書館には中高生向けの資料を揃えたヤングアダルトコーナーを設置し、2階の青少年プラザと内階段でつなぐことで、中高生が1階の図書館で借りた本を、2階のコミュニティスペースで利用しやすくしています。



ひがまつテラス内の施設紹介

1階：東松戸地域館（図書館）

松戸市初の「図書館地域館」として、蔵書の充実や課題解決支援を行います。

また、【地域に活力をもたらす知的交流拠点＝地域コミュニティの場】の実現を目指しています。このため、本を通じて語り合う利用者でにぎわい、2階の青少年プラザと合わせて利用する中高生も視野に入れた活気のある空間となっています。



開館時間

9時30分から19時まで（土曜日、日曜日、祝日・国民の休日は17時まで）

休館日

月曜日（祝日の場合は翌平日）、年末年始（12月28日から1月4日まで）
この他に、館内整理日、特別整理日による休館日があります。

2階：東松戸支所

支所内に、市民健康相談室を併設しています。



開所時間

8時30分から17時まで

休所日

土曜日、日曜日
祝日・国民の休日、年末年始（12月29日から1月3日まで）

2階：青少年プラザ

青少年プラザ（中高生の居場所）は、中学生・高校生世代が無料で利用できる安全・安心な居場所です。



開館時間

9時30分から20時30分まで

休館日

毎月第3月曜日（祝日の場合は翌平日）
年末年始（12月29日から1月3日まで）

フロア案内

1階：東松戸地域館（図書館）



2階：東松戸支所、青少年プラザ



アクセス情報

住所

松戸市東松戸2の14の1（東松戸駅徒歩4分）

機能

- ・駐車場22台(うち思いやり駐車場1台あり)
- ・駐輪場あり
- ・エレベーターあり
- ・各所にオストメイト対応トイレあり

駐車場利用時間・料金

	時間	料金
昼間	8時から21時	最初の1時間無料 以後、20分ごとに100円
夜間	21時から翌8時	1回 1,000円

備考

- ・東松戸支所、東松戸地域館、青少年プラザを利用の方は無料となりますので、1時間を超えた場合には、職員までお声がけください。
- ・21時から翌日8時までの間は出入庫はできません。ご注意ください。
- ・駐車場は、一方通行となっております。入口は北側になります。
- ・駐車場を紛失した場合などご不明な点がございましたら、職員までお声がけください。

岐阜県瑞浪市 視察日程表

- 配布物
 - 日程表(本紙)
 - 各施設担当者一覧
 - ひがまつテラス パンフレット
 - ひがまつテラス施設紹介資料
 - 他 参考資料

- 日 時:令和6年8月5日(月) 13:30~

- 担当課 公共施設再編課 子ども居場所課 東松戸支所

- 日程
 1. 議事調査課 蓬田補佐 挨拶
瑞浪市議会議員(委員長)挨拶

 2. 挨拶 担当者紹介
公共施設再編課 子ども居場所課 東松戸支所

 3. 松戸市の概要

 4. 施設概要紹介・動画視聴

 5. 事前質問の内容を含んだ各担当から説明

 6. 施設見学
 - 東松戸支所(市民健康相談室)【東松戸支所】
 - 2階共有部(トイレ・委託休憩室)【東松戸支所】
 - 青少年プラザ【子ども居場所課】
 - 東松戸地域館【休館日のため施設見学のみ】
 - 共有部(管理人室・外構 等)【東松戸支所】

 7. 見学後の質疑応答・挨拶
(施設見学中にも質問を受けますが、改めて質問がある場合には、最後にご回答させていただきます。)

岐阜県瑞浪市議会

地域経済建設委員会の皆様

ようこそ松戸市へ

○日 時 令和6年8月5日（月） 13時30分より

○場 所 ひがまつテラス会議室

○視察項目 東松戸複合施設「ひがまつテラス」について

○説 明 【公共施設再編課】

主 査 坂本 雅史

主任主事 安西 智哉

【子ども居場所課】

課長補佐 武田 茂

幹事 高木 麻紀子

主 査 小松 裕之

【東松戸支所】

支 所 長 鈴木 亜佐子

主任主事 三枝 澄人



戸定邸（とじょうてい）



松戸の梨



松戸花火大会



21世紀の森と広場

■■議会事務局担当者■■

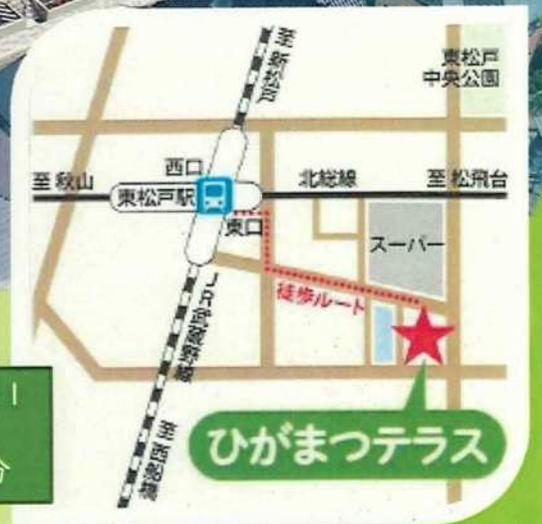
議事調査課：栗飯原 弘幸

電話047(366)7382

東松戸複合施設（ひがまつテラス）



〒270-2225 松戸市東松戸二丁目14番地の1
アクセス：JR武蔵野線、北総鉄道北総線
「東松戸駅」東口より徒歩約4分



東松戸複合施設（ひがまつテラス）概要

建物概要				
敷地面積				2,875.72㎡
延床面積	1階	図書館	933.97㎡	1,142.13㎡
		共用部	208.16㎡	
	2階	支所	409.02㎡	1,147.51㎡
		青少年プラザ	486.53㎡	
		共用部	251.96㎡	
	屋上	屋上塔屋	43.98㎡	43.98㎡
	合計			2,333.62㎡
建築面積				1,195.32㎡
構造種別	地上2階建て鉄骨造			
建物高さ	12.5m			
駐車場	25台（うち公用車3台）			
駐輪場	45台			

東松戸複合施設（ひがまつテラス）概要

施設の特徴

東部地域では、駅周辺の開発などに伴い、人口が急増しています。そこで、人口の増加に対応するとともに、利用者の利便性向上を図るため、JR武蔵野線と北総鉄道北総線の2路線が乗り入れる交通結節点である東松戸駅から徒歩4分の当地に、図書館、支所、青少年プラザ（中高生の居場所）といった公共サービス機能を集約した複合施設を建設することといたしました。

図書館は、中高生向けの資料を揃えたコーナーを設置し、青少年プラザを利用する中高生にとって、施設全体が交流や学習活動の場として活用されるようにしています。

1階の図書館と2階の青少年プラザを直通階段でつなぐことで、中高生などが図書館で借りた本を青少年プラザのフリースペースで読んだり、借りた資料を使ってグループ学習ができるよう整備しています。

また、講座やワークショップなどの連携したイベントも企画するなど、複合施設としての相乗効果を図っています。

施設の愛称

《ひがまつテラス》 この施設が、住民の憩いの場になるテラスのような存在になって欲しいという願いが込められています。

※公募433作品の中から候補作品5点について、市民による人気投票を実施し、その結果を参考に決定しました。

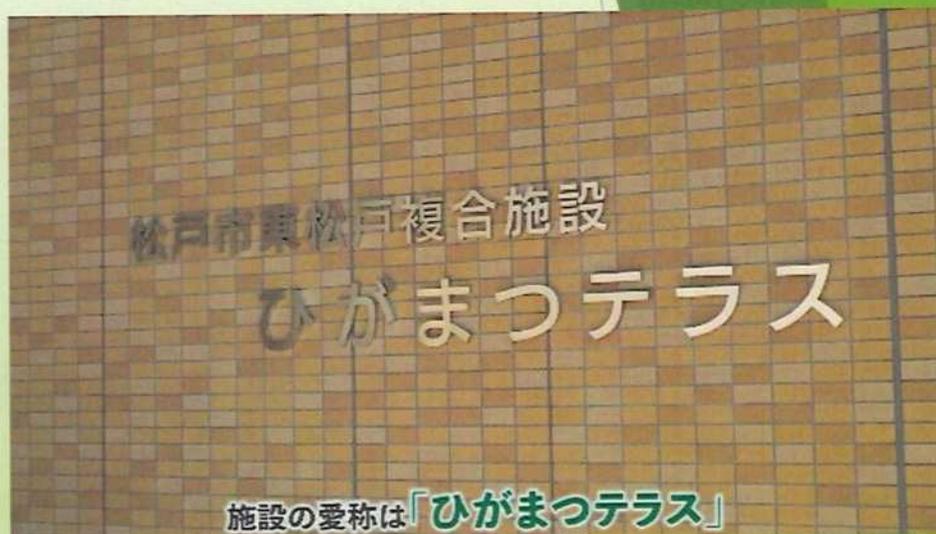
東松戸複合施設（ひがまつテラス）概要



東松戸複合施設（ひがまつテラス）概要



図書館・支所・青少年プラザを併設し
地域や人と人のつながりを大切にする機能が備わっています



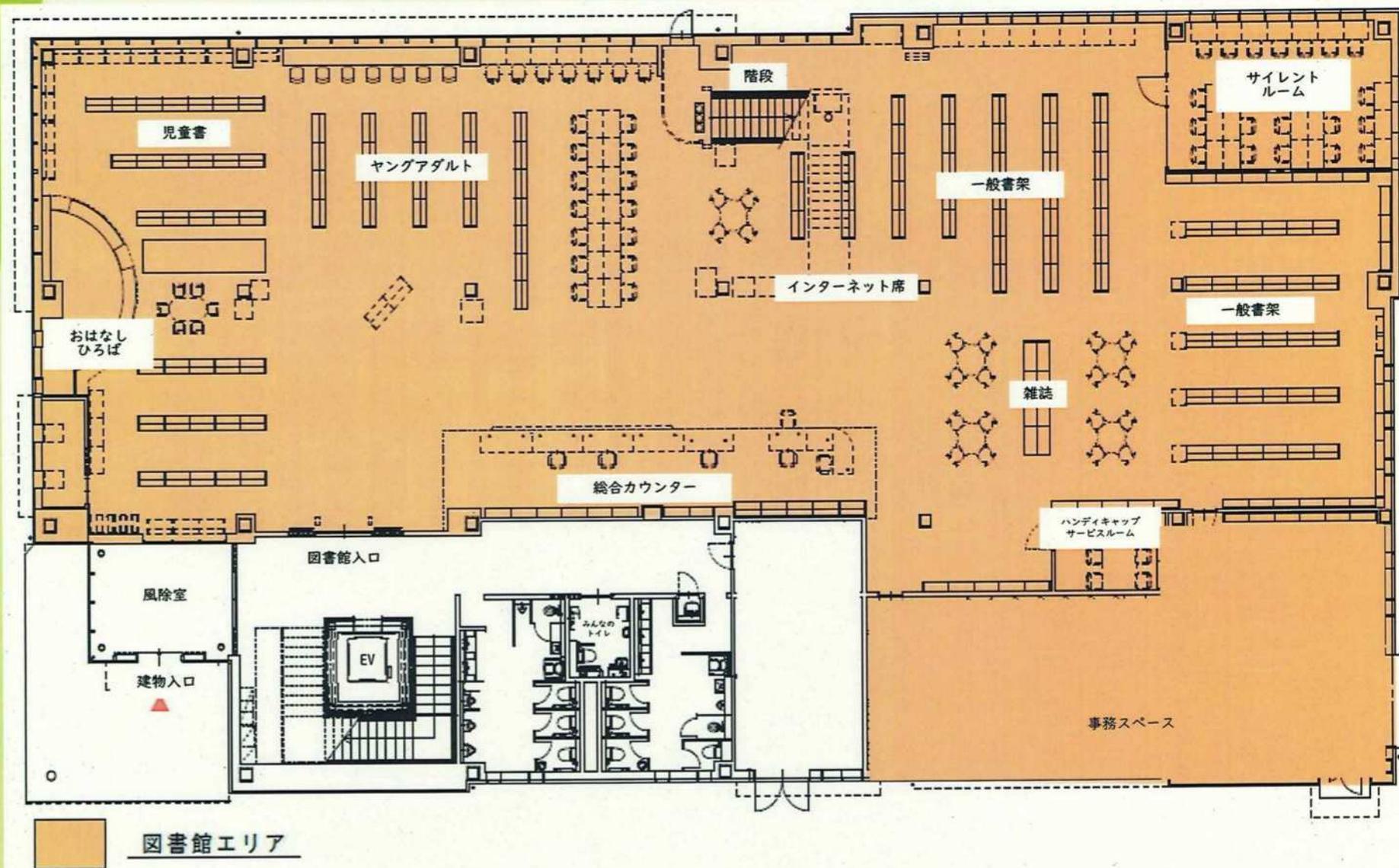
施設の愛称は「ひがまつテラス」



公募した作品の中から選ばれたこの愛称には

「住民の憩いの場になるテラスのような存在になってほしい」
という願いが込められています

東松戸複合施設（ひがまつテラス） 1階 図書館



東松戸複合施設（ひがまつテラス） 1階 図書館

名 称	松戸市立図書館東松戸地域館	
開館時間	火曜日から金曜日まで 土曜日・日曜日・祝日・国民の休日	午前9時30分から午後7時まで 午前9時30分から午後5時まで
休館日	月曜日（祝日・休日の場合は翌平日） 館内整理日（12月を除く月曜日以外の毎月最後の平日）・特別整理日 年末年始（12月28日から翌年1月4日まで）	
機能等	<p>東部分館を拡張移転し、機能を充実させた「松戸市初の地域館」として開館しました。</p> <p>貸出や返却を中心とした分館の業務だけでなく、地域の方々が交流できる場として、くらしや仕事、課題解決のための資料などの情報提供や、充実した調べ物のサポート（レファレンスサービス）を行うといった地域の中核となる図書館です。</p> <p>ワンフロア約1,000㎡と本館に次ぐ規模で、開館時は5万冊、将来的には10万冊の蔵書を整備する予定です（東部分館は123㎡、約1万5千冊）。</p> <p>また、対面朗読サービスなどの障害者サービスを提供します。</p>	
問合せ	図書館 図書館（東松戸地域館）	TEL 047-365-5115 TEL 047-703-0615

東松戸複合施設（ひがまつテラス） 1階 図書館



東松戸複合施設（ひがまつテラス） 1階 図書館

1. 図書館地域館の特徴



調べ物の相談ができる、地域の中核となる図書館のこトです

2. 図書館の設備・機能紹介



<設備>

IC機器(タグ、ICゲート、自動貸出機)
非接触・非対面による貸し出しの実現

2. 図書館の設備・機能紹介



<設備>

IC機器(タグ、ICゲート、自動貸出機)
非接触・非対面による貸し出しの実現

2. 図書館の設備・機能紹介



<設備>

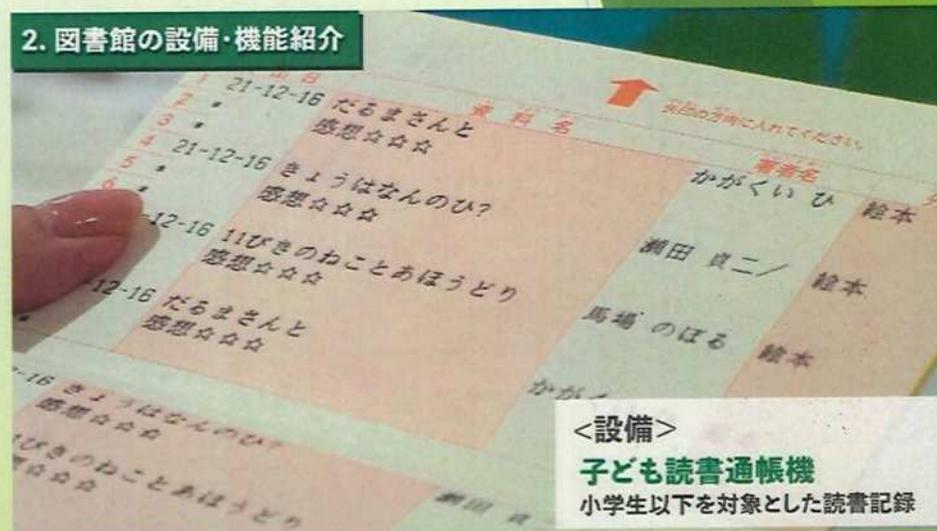
IC機器(タグ、ICゲート、自動貸出機)
非接触・非対面による貸し出しの実現

東松戸複合施設（ひがまつテラス） 1階 図書館

2. 図書館の設備・機能紹介



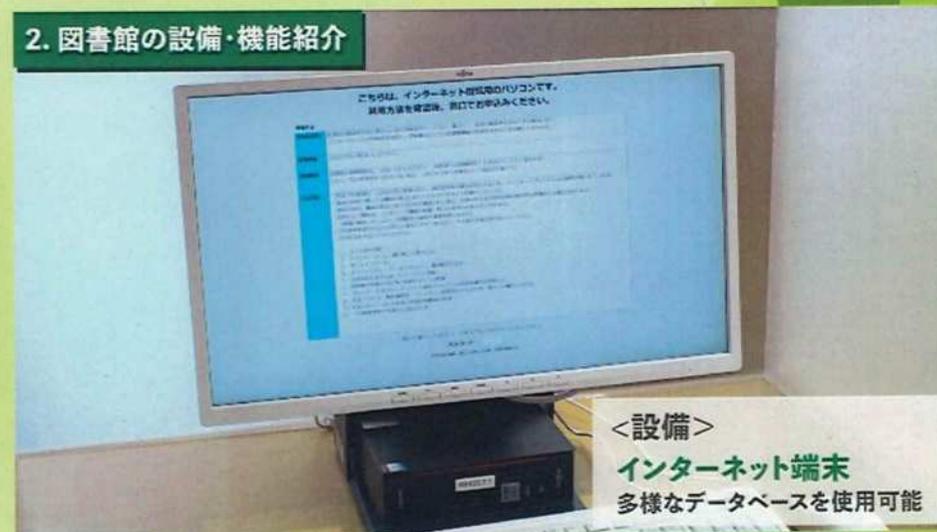
2. 図書館の設備・機能紹介



2. 図書館の設備・機能紹介



2. 図書館の設備・機能紹介



東松戸複合施設（ひがまつテラス） 1階 図書館

2. 図書館の設備・機能紹介



2. 図書館の設備・機能紹介



2. 図書館の設備・機能紹介



2. 図書館の設備・機能紹介



東松戸複合施設（ひがまつテラス） 1階 図書館

2. 図書館の設備・機能紹介



2. 図書館の設備・機能紹介



2. 図書館の設備・機能紹介



2. 図書館の設備・機能紹介



東松戸複合施設（ひがまつテラス） 1階 図書館

2. 図書館の設備・機能紹介



2. 図書館の設備・機能紹介



3. 図書館サービスの紹介



3. 図書館サービスの紹介



東松戸複合施設（ひがまつテラス） 1階 図書館

3. 図書館サービスの紹介



視聴覚コーナー
CDの試聴も可

3. 図書館サービスの紹介



視聴覚コーナー
CDの試聴も可

3. 図書館サービスの紹介



くらしやしごとの課題解決のための資料を集めたコーナー
仕事に役立つ本や健康医療情報コーナーが充実

3. 図書館サービスの紹介



くらしやしごとの課題解決のための資料を集めたコーナー
仕事に役立つ本や健康医療情報コーナーが充実

東松戸複合施設（ひがまつテラス） 1階 図書館

3. 図書館サービスの紹介



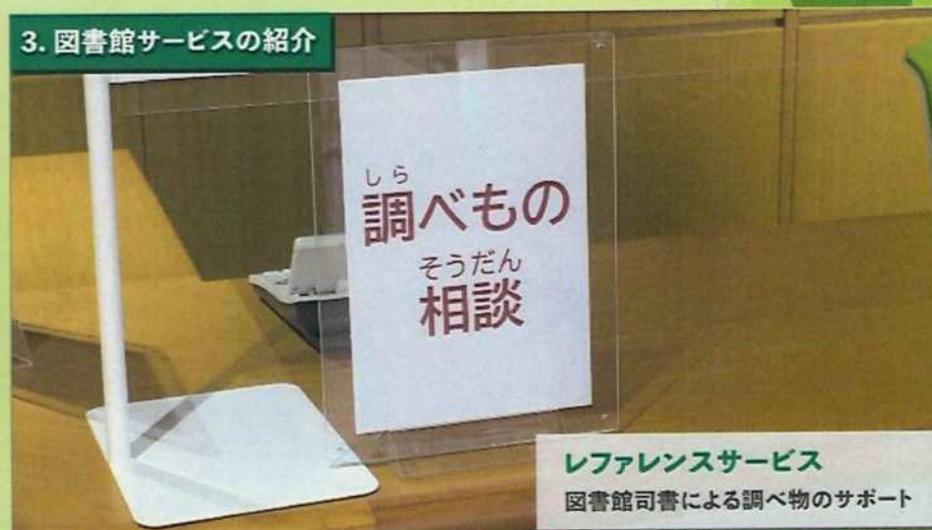
3. 図書館サービスの紹介



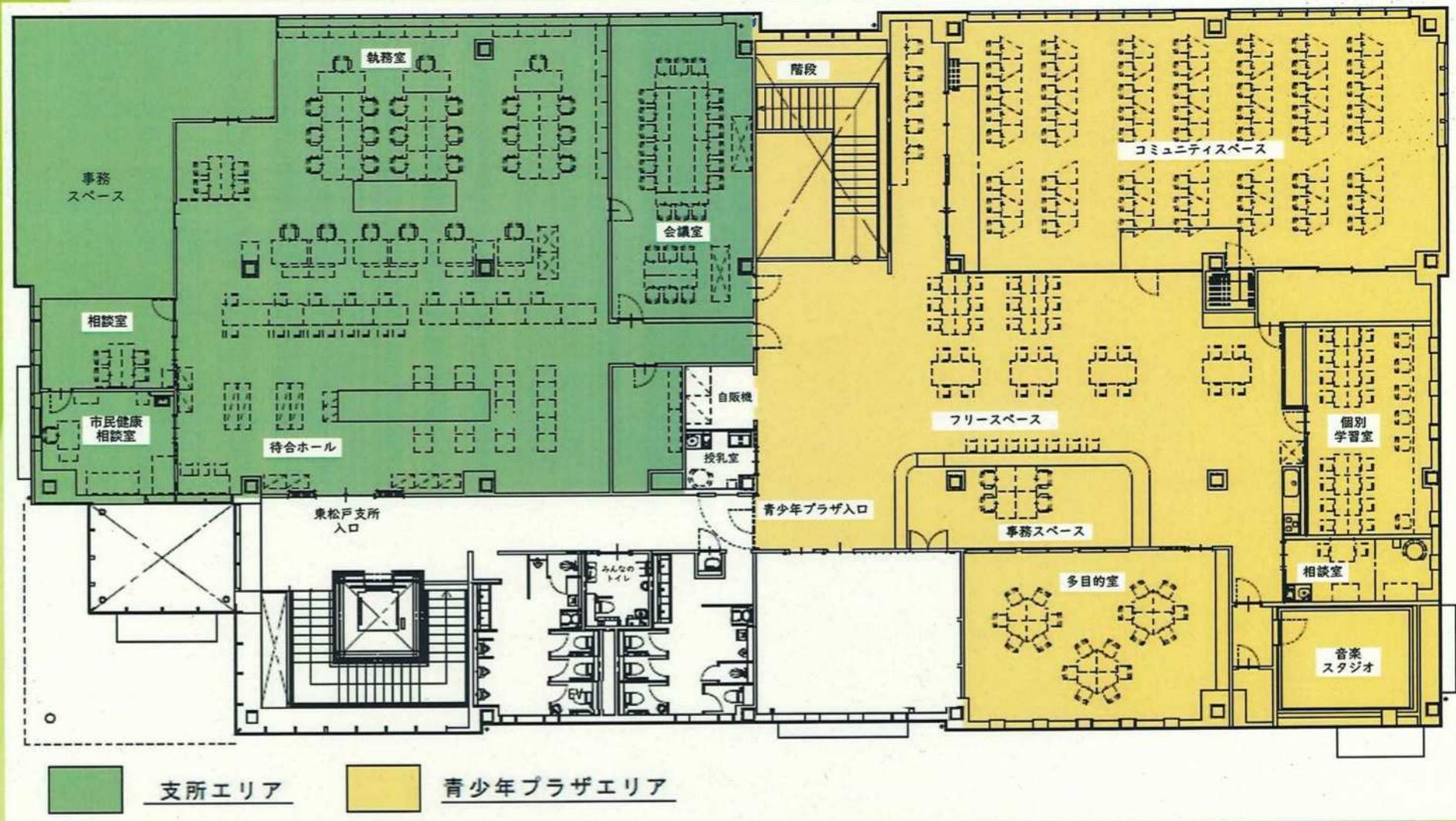
3. 図書館サービスの紹介



3. 図書館サービスの紹介



東松戸複合施設（ひがまつテラス） 2階 支所・青少年プラザ



東松戸複合施設（ひがまつテラス） 2階 青少年プラザ

名 称	松戸市青少年プラザ	
開館時間	午前9時30分から午後8時30分まで	
休 館 日	毎月第3月曜日（祝日・休日の場合は翌平日） 年末年始（12月29日から翌年1月3日まで）	
機 能 等	<p>「常設の施設としては松戸市初」となる青少年プラザで、中高生世代が無料で利用できる安心安全な居場所です。</p> <p>壁面に鏡を備え最近人気のダンス練習などが気兼ねなくできる多目的室、防音性を備えドラムセットやキーボード、ギターなどを用意しバンド、ボーカル練習などに使える音楽スタジオ、学習に集中できる仕切り席やカウンター席を備えた個別学習室、可動間仕切により空間を様々な用途で活用できるコミュニティスペースなどを整備しています。</p>	
問 合 せ	子ども居場所課 青少年プラザ	TEL 047-366-7464 TEL 047-703-0620

東松戸複合施設（ひがまつテラス） 2階 青少年プラザ



東松戸複合施設（ひがまつテラス） 2階 青少年プラザ

青少年プラザ



青少年プラザ



コミュニティスペース

色々な用途で活用できる自由なスペース

青少年プラザ



コミュニティスペース

色々な用途で活用できる自由なスペース

青少年プラザ



フリースペース

無料のドリンクコーナーがあります

東松戸複合施設（ひがまつテラス） 2階 青少年プラザ

青少年プラザ



音楽スタジオ

バンド、ボーカル練習などに使える防音性を備え
楽器を自由に使えます

青少年プラザ



音楽スタジオ

バンド、ボーカル練習などに使える防音性を備え
楽器を自由に使えます

青少年プラザ



多目的室

壁面に鏡を備えダンス練習に使えます

青少年プラザ



多目的室

壁面に鏡を備えダンス練習に使えます

東松戸複合施設（ひがまつテラス） 2階 東松戸支所

名 称	東松戸支所
開所時間	午前8時30分から午後5時まで ※市民健康相談室の開所時間は、 午前8時30分から午後0時15分まで 及び 午後1時から午後5時まで
休 所 日	土曜日・日曜日・祝日・国民の休日 年末年始（12月29日から翌年1月3日まで）
機 能 等	<p>東部支所から移転し、名称を「東松戸支所」に変更して開所しました。東松戸駅周辺へ移転することにより、電車やバスなど交通機関での利便性が向上します。併設する市民健康相談室は、移転後も支所内に設置されています。</p> <p>利用者の増加に対応するため、待合ホールを拡充するほか、記載台、カウンター共に車椅子対応とし、どなたでも利用しやすいバリアフリーに配慮した施設としています。また、窓口の整理と利便性の向上を目的として、発券機と呼び出しモニターを設置しています。</p>
問 合 せ	<p>東松戸支所 TEL 047-703-0610</p> <p>東松戸市民健康相談室 TEL 047-703-0606</p>

東松戸複合施設（ひがまつテラス） 2階 東松戸支所



千葉県鴨川市 視察資料

千葉県鴨川市総合交流ターミナル

「里のMUJI みんなみの里」について

「里の MUJI みんなみの里」は 1999 年 3 月にみんなみの里として、総合交流ターミナルとして開業しています。

千葉県鴨川市の西部、長狭地区の国道 410 号沿いに位置しており、長狭地区には千葉県最高峰の愛宕山や、日本の棚田百選に選定されている大山千枚田がある風光明媚でのどかな地区となっています。

この地域に生まれたあららぎ派の歌人古泉千樫が、嶺岡山を眺め「みんなみの嶺岡山のやくる火のこよひもあかく見えにけるかも」と詠んだことから、これが「みんなみの里」の名前の由来となったとされています。

2018 年 3 月に「無印良品」を運営される良品計画が指定管理者となり、4 月 27 日に小売店「無印良品」と喫茶・食堂「Café&Meal MUJI」が入居したことにより「里の MUJI みんなみの里」としてリニューアルオープンしています。



千葉県鴨川市総合交流ターミナル 「里のMUJI みんなの里」

千葉県鴨川市富山1696番地

[Google Map](#)

「里のMUJIみんなの里」は、無印良品、Café&Meal MUJI、農産物・物産品の販売所、開発工房からなる総合交流ターミナルです。地域のみなさまやここを訪れるお客さまが笑う場所になることを目指しています。

わたしたちは、2014年より同市内釜沼北集落において「鴨川里山トラスト」活動をスタートしました。2016年には同市内大山地区で生産された米で醸造した日本酒を販売する等、地元住民の方々と、主に都市に住む無印良品のお客様との繋がりを生み出すお手伝いをしてきました。

これらの活動をきっかけに、2017年4月に鴨川市と「地域活性化に関する協定」を締結すると同時に、本プロジェクトへの参加をスタート、同施設のデザインを行いました。

今回の取組みは、地元の方々に毎日使っていただける場所をコンセプトに、地域の生活インフラとしてたくさんの方々の暮らしの「役に立つ」施設を目指します。

同時に、地域の魅力を見出し紹介することで、ここを訪れるお客様と、地元住民および生産者とのつながりや交流を生みだし、地域課題の解決拠点となりたいと考えています。

【施設概要】

住所：千葉県鴨川市富山1696番地

[店舗詳細](#)

営業時間：09:00～18:00 ※11月～1月 9:00～17:00

電話番号：04-7099-8055

アクセス

■車でお越しの方

国道410号線または県道34号線（長狭街道）「長狭中学校前」交差点南側すぐ

■電車ご利用の場合

JR外房線安房鴨川駅より約10km

バス：鴨川日東バス「みんなの里」下車すぐまたは「長狭中前」

下車徒歩5分

諸国良品

里山保全活動「鴨川里山トラスト」



諸国良品

2016/05/11

NPO法人うずは畑田、畑、栗畑、雑木林、炭焼き小屋、古民家などがある里山全体の「時間と空間」を、価値ある社会の共有財産として保全するため、無印良品くらしの良品研究所と共に「鴨川里山トラスト」の活動を行っています。そして、豊かな自然環境・伝統的なくらしの文化・人と自然が調和した美しい日本の原風景を、未来の世代へ手渡し、地縁血縁を超えた「みんなのふるさと」を創りたいと願っています。

「鴨川里山トラスト」有機米の会では、里山の天水灌田にて田植えから稲刈りまで年間を通して有機米を育てます。

4/27 (土) 「里のMUJI みんなみの里」に里山の食と景観を楽しむ、地域材を活用した里山デッキを新設

隣接地に農地公園がオープンし、外遊びできるエリアが拡大

2024.04.17



PDF表示

画像ダウンロード



無印良品を展開する株式会社良品計画（東京都文京区／代表取締役社長 堂前 宣夫）は、4月27日（土）より、千葉県鴨川市総合交流ターミナル「里のMUJI みんなみの里」に、千葉県の地域材を活用した景観が一望できる「里山デッキ」を新設します。施設内にある「Café&Meal MUJI みんなみの里」では屋外でも手軽に食べられる鴨川特産のお米を使ったおむすびなどのテイクアウトメニューを同日より発売します。

当社は、「感じ良い暮らしと社会」の実現を目指し、地域の皆様と価値観を共有し、地域課題に取り組みむとともに地域を活性化するさまざまな活動を進めています。

地域事業部の1つである千葉事業部では、これまでの主な取り組みとして、2014年より鴨川市内釜沼北集落において、棚田保全ならびに里山コミュニティの活性化を目指す「鴨川里山トラスト」^{*1}活動をスタートしました。2017年4月には鴨川市と「地域活性化に関する協定」を締結、2018年3月には千葉県鴨川市が設置する総合交流ターミナル「みんなみの里」の指定管理者として受託、それ以降地域と連携しながら「里のMUJI みんなみの里」として運営しています。

また、鴨川産長狭米（飯用米）を活用した「日本酒」「安房鴨川 里山JIN」や、鴨川の新たな価値あるお米としてバスマティ米とうち米の特徴を持つ「プリンセスサリー」の生産など、地域の生産者と協業した地域産品の開発にも取り組んでいます。

「里のMUJI みんなみの里」では、これまでご利用いただいたお客さまとの対話の中で、食の充実、景観を活かす滞在場所、ペット連れや小さなお子さまがいるファミリーが気軽に食事ができるメニューや環境の充実などがもう少しあったらいい、というご意見をいただけてきました。

その声を受け、今回Café&Meal MUJIのテラス席の先に、鴨川の四季折々の景観を楽しめる里山デッキを新設し、鴨川をはじめとする千葉県産の地域材を活用した床材やベンチなどを設置しました。またその里山デッキで手軽に食事が楽しめるよう、鴨川産のお米を使用したおむすびを新たに販売します。地域の畑でつくられた野菜を使ったサラダバーのテイクアウトも可能です。

■地域の木材を使った里山デッキと里山ベンチ

里山デッキでは桜並木、青々とした田んぼ、山に日が落ちる夕暮れなど、四季折々の景観と飲食を楽しんだり、隣接した農地公園で遊んでいる子供を見守ったり、思い思いに過ごすことができるようになります。里山デッキの床材や里山ベンチは地域資源である駒川を中心とした千葉県内の杉を使用し、地域の職人が製作しました。



■地元のお米を使った軽食テイクアウトメニュー（Café&Meal MUJIみんなみの里）

「お米の特長をたのしむ」をコンセプトに地域の特産品のお米を使ったおむすびを提供いたします。みんなみの里の直売所にはお米の種類が10～15種類程度並びます。香りが立つお米、もちもちするお米など、その時その時の特長あるおむすびをお楽しみいただけます。おむすび3種類から、日替わりで2種をご用意いたします。



里山のおむすび

（上）塩 税込150円／市民割130円

（左）青海苔クリームチーズ 税込250円／市民割230円

（右）ぶりバジルマヨ 税込250円／市民割230円



おむすびの他、屋外で楽しめるメニューの組み合わせ

■みんなみの里 BOSO to Go

里のMUJIみんなみの里の周辺には、訪れてほしい魅力ある場所や、知ってもらいたい活動などがたくさんあります。ボリュームたっぷりの定番の定食屋さん、なかなか見つけることのできない漬物屋さん、山を歩くところあられるひっそりたずむ陶工房など、地域を知ればもっと楽しくなるぎっかけを、ポストカードにして紹介します。



■GW中のイベントお知らせ

里山デッキや芝生広場では、子ども大人も楽しめる焚火や音楽イベント、気軽に食べれるおむすび販売やキッチンカー等を予定しています。

[詳細はこちら（4/18より掲載予定）](#) >

■地域事業者との連携

里山デッキの目の前に、地域の子供たちが自然、動物、人と触れ合いながら主体的に農業に関わることのできる農地公園「Soil to Soul FARM PARK KAMOGAWA」^{※2}が同日4月27日（土）にオープンします。株式会社苗目と当社が連携し、里山デッキから直接アプローチできるように丸太階段を新設しました。今後は、公園のハーブ等の植物を使ったワークショップや動物と触れ合う体験等を共同で企画し、自然に触れ合えるぎっかけを提供していきます。



当社は、「感じ良いくらいと社会の実現」にむけて、「暮らしの楽しさと地域の共存」につながる様々な取り組みを進めてまいります。

※1 「鶴川草山トラスト」とは・・・

2014年より当社がNPO法人うずと共に鶴川市内農業集住事業においてスタートした棚田保全ならびに草山コミュニティの活性化を目的とした活動、棚田をはじめとした雑木林、古民家など、草山全体の「時間と空間」を価値ある社会の共有財産として保全し、次世代につなげていくことを目指しています。

岐阜県瑞浪市議会 地域経済建設委員会 様 行政視察日程表

～ ようこそ 活力あふれる健やか交流のまち鴨川へ ～

日 時 令和6年8月6日 (火)

午後0時00分から

場 所 里のMUJI みんなみの里

1 開 会

2 歓迎の挨拶

鴨川市議会議長 ^{かわさき}川崎 ^{ひろゆき}浩之

3 訪問の挨拶

岐阜県瑞浪市議会地域経済建設委員会 委員長 ^{わたなべ}渡邊 ^{やすひろ}康弘 様

4 出席者の紹介

5 調査事項

(1) 「里のMUJI みんなみの里」について

説明者：農林水産課 課長 ^{ながはた}長幡 ^{ゆうじ}祐白
" 農業振興係 ^{たかなし}高梨 ^{よういち}洋一

里のMUJI みんなみの里

株式会社良品計画

ソーシャルグッド事業部

地域プロデュース担当 ^{さとら}佐藤 ^{かずなり}一成
^{いわぶら}岩淵 ^{いっせい}壹成

みんなみの里 店長 ^{はるやま}春山 ^{しほこ}志保子

(2) 質疑応答

6 挨拶

岐阜県瑞浪市議会建設経済委員会 副委員長 ^{ふくなが}福永 ^{やすこ}泰子 様

7 閉 会

鴨川市総合交流ターミナル「みんなみの里」について

1. 施設について

○施設名	鴨川市総合交流ターミナル「みんなみの里」
○設置者	鴨川市
○所在地	千葉県鴨川市宮山 1696 番地
○敷地面積	10,404 m ²
○指定管理者	株式会社 良品計画
○開業	平成 11 年3月
○リニューアル	平成 30 年4月
○駐車場	大型車 3台 普通車 61 台 第2駐車場普通車 60 台

2. 設置目的(コンセプト)

鴨川市総合交流ターミナル「みんなみの里」は、地域に在る多様な農村資源を活用し、都市等との交流人口の増加を図り、もって地域農業の振興及び活力ある地域の形成に資することを目的として、平成 11 年3月に設置されました。その後、平成 30 年4月にリニューアルし、現在に至ります。各種農的体験や地元農産物・地域物産の販売を通じた都市住民との交流拠点であり、加えて郷土の文化や地域の特色などを紹介する情報発信拠点にもなっています。

[交流ターミナルが行う業務]

- (1) 地域の情報提供
- (2) 農産物及びその加工品の展示又は販売
- (3) 郷土料理その他の食の提供
- (4) 農産物の加工品の研究及び開発

平成 30 年4月のリニューアルでは、新たに開発工房(加工施設)が設置され、地元農産物を素材とする商品の開発支援やセミナー等が行えるようになりました。加工による農産物の高付加価値化や潜在資源の掘り起こし、食を通じた様々な波及効果と好循環を生み出すなど、新たなチャレンジが生まれています。

3. 検討開始から開業までの経緯と候補地の選定方法

平成8年 10 月に、大山地区、吉尾地区、主基地区から成る通称「長狭地区」において、活力ある地域社会づくりを目的とした「鴨川市リフレッシュビレッジ推進協議会」が設立されました。

鴨川市の海岸部では観光業が発展しましたが、山間部・中山間地域では第一次産業の農業が主要であったため、当協議会では、都市で行われるシンポジウムや研修会への参加、農産物の販売、グリーンツーリズムの企画等、地域の自然とともにPRを行い、都市農村交流と併

せて中山間地域の活性化を図って参りました。このような活動を更に推進すべく、この「長狭地区」に拠点を構えようと、鴨川市総合交流ターミナル「みんなみの里」が設置されました。

候補地については、アクアラインの開通によりアクセスしやすくなったこともあり、当時整備の進んでいた国道 410 号線沿いが選ばれました。これにより、長狭地域の自然・伝統文化・食文化等の紹介、地域で採れる美味しいお米や新鮮な野菜等の提供、都市農村交流の進展、更なる農業振興が実現可能となりました。

市内には平成9年に開業した道の駅鴨川オーシャンパークがございます。鴨川オーシャンパークの設置目的は「公共の福祉の増進及び地場産業の振興」です。一方、みんなみの里は平成 11 年に開業し、「地域に在る多様な農村資源を活用し、都市等との交流人口の増加を図り、もって地域農業の振興及び活力ある地域の形成に資する」ことを目的としています。みんなみの里では鴨川市の食、景観を楽しむだけでなく、地元農家の方々と提供している各種体験事業や、イチゴ狩り等、農体験も楽しむことができます。

4. 指定管理者について

指定管理者の業務及び条件とこれまでの経緯

〔指定管理者が行う主な業務〕

- (1) 地域情報の提供
- (2) 農産物及びその加工品の展示又は販売
- (3) 郷土料理その他の食の提供
- (4) 農産物の加工品の研究及び開発
- (5) 施設の維持管理に関する業務
- (6) 指定管理施設の利用の許可とその料金に関する業務

〔指定管理者の条件〕

- (1) 法人その他団体であること。
- (2) 団体又はその他代表者が次のいずれにも該当すること。
 - ① 会社更生法に基づく更生手続開始の申立て若しくは民事再生法に基づく再生手続開始の申立てをし、その決定がされていない者又は手形交換所により取引停止処分を受けてから2年を経過しない者若しくは応募の日前6か月以内に手形若しくは小切手を不渡りした者でないこと。
 - ② 地方自治法施工令第 167 条の4の規定により本市における入札を制限されていないこと。
 - ③ 本市の一般競争入札の参加停止又は指名競争入札の指名停止等の処分を受けていないこと。
 - ④ 法第 244 条の2第 11 項の規定により、本市又は地方公共団体から指定管理者の指定を取り消された者でないこと。
 - ⑤ 指定管理者の指定を管理の委託とみなした場合に、法第 92 条の2(議員の関係私企業の就職の制限)、第 142 条(長の請負等の禁止)、同条を準用する第 166 条第2項(副市長の請負等の禁止)及び第 180 条の5第6項(委員会及び委員の請負等の禁止)の規定に該当しないこと。

- ⑥ 鴨川市税、千葉県税、法人税、消費税及び地方消費税を滞納していないこと。
- ⑦ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に掲げる暴力団及びその利益となる活動を行う団体でないこと。

株式会社良品計画が指定管理者となった経緯について

平成 26 年から、株式会社良品計画が本市で里山トラスト活動を開始。地域活動を展開する中で市と繋がりができ、市と良品計画で地域活性化に関する協定を締結。その協定の中に総合交流ターミナルに関する事も含まれていました。その後、総合交流ターミナルの指定管理者として応募、平成 30 年から指定管理者となりました。

指定管理の期間は5年間。現在2期目となり、令和5年4月1日から令和 10 年3月 31 日までの『鴨川市総合交流ターミナルの管理運営に関する協定書』を株式会社良品計画と締結しています。

ひとえに、良品計画の地域活動の結果であると考えております。

5. 事業費及び財源内訳(活用財源について)

農林水産業費－農業費－農業振興費－総合交流ターミナル管理運営事業

歳入

8,379(千円)

歳入内訳

- ・施設使用料 8,091(千円)
- ・ふれあい農園等利用料 288(千円)

歳出

17,243(千円)

歳出内訳

- ・指定管理料 11,000(千円) *市の林産物。*
- ・ふれあい農園管理運営委託料 500(千円)
敷地内にあるオーナー制農園の維持管理
- ・土地借上料 5,113(千円)
- ・AED借上料、修繕料 ほか

6. 主要施設の概要(各施設の特色)

(1) 交流館

ア 農村文化室 (指定管理者が管理)

→観光パンフレットの設置、絵本や家庭菜園等の本が並び、子供から大人まで滞在できるスペースです。

イ 展示紹介コーナー (市が株式会社良品計画に利用許可)

→地場産品の展示即売、加工品等の販売が行われています。

ウ 郷土料理体験コーナー (市が株式会社良品計画に利用許可)

→レストラン

(2) 体験館

ア 展示紹介コーナー（市が株式会社良品計画に利用許可）

→地域文化の展示や無印良品の商品が販売されています。

(3) 開発工房

ア セミナー室（指定管理者が管理）

イ 加工室（指定管理者が管理）

→地元農産物を素材とする商品の開発支援やセミナー等が行われています。

(4) 屋外交流サロン（指定管理者が管理）

(5) 体験交流広場（指定管理者が管理）

→小商いスペースとして活用されています。

7. 行政とのかかわり

(1) 各種報告書の提出

月間事業報告書、年間事業報告書、年間事業計画書 ほか

(2) 各種支払い

指定管理料、施設使用料 ほか

(3) 市の広報誌やHP等でイベント等を掲載

以上



里の MUJI みんなみの里

■施設概要

1999年3月に開業した総合交流ターミナル「みんなみの里」は、レストランや物産販売の“交流館”棟、農産品直売所の“体験館”棟から成ります。郷土の文化や地域の製品の紹介、農業体験を通じた都市住民との交流など地域情報の発信基地として幅広い活動を行ってきました。

中山間地のコミュニティでは、進む人口減少や高齢化、それに伴う耕作放棄地の拡大や獣害といった課題に直面しています。里の MUJI みんなみの里は、地元の方々に毎日使っただけの場所をコンセプトに、地域の生活インフラとしてたくさんの方々の暮らしの「役に立つ」施設を目指します。また、地域の魅力を見出し紹介することで、ここを訪れるお客様と、地元住民および生産者とのつながりや交流を生みだし、地域と共に地域課題の解決を担っていきます。

「里の MUJI みんなみの里」施設概要

開業：1999年3月 リニューアル2018年4月

敷地面積 約10,404㎡ (3,153坪)

施設面積 約1,574㎡ (476坪)

店舗約160㎡ (48坪) / 無印良品 みんなみの里

飲食約182㎡ (55坪) / 席数74席 Café&Meal MUJI

農産品・地域物産直売225㎡ (68坪)

多目的スペース76㎡ (23坪) / 書籍閲覧・販売スペース等

開発工房143㎡ (43坪) / セミナー室、加工室

里山デッキ279㎡ (84坪)

駐車台数 124台

年間客数 約25万人※レジ通過客数



■指定管理に至るまでの背景

2014年より同市内金沼北集落において「鴨川里山トラスト」活動をスタート。2016年には同市内大山地区で生産された米で醸造した日本酒を販売する等、地元住民の方々と、主に都市に住む無印良品のお客様との繋がりを生み出すきっかけを作ってきました。これらの活動をきっかけに、2017年4月に鴨川市と「地域活性化に関する協定」を締結すると同時に、本プロジェクトへの参加をスタート、施設デザインに無印良品が参画し、2018年4月に「無印良品」店舗および「Café&Meal MUJI」をオープン。一般社団法人鴨川市農林業体験交流協会や鴨川観光プラットフォーム株式会社など地域企業と連携し、農産品直売所、開発工房

棟を含む施設全体を鴨川市の指定管理者として管理・運営しています。

■里のMUJ みんなみの里の3つの主な役割

【営農、販売のサポートによる持続的な農業コミュニティづくりの中心地として】

- ・高齢化や後継者不足などの課題の解決推進
- ・農産物取扱量の増加
- ・地域農家の農業収入を増やすための具体的施策

【食と、生活の基本を支える日用品へのアクセス、集いの場所として】

- ・より地域に密着し、地域の素材をメニューに取り入れた Café&Meal MUJI
- ・健康増進プログラム等のウェルネスや農や地域文化に触れる体験の実施

【鴨川の魅力を見つけ、参加し、溶け込んでいく。地域とつながる場所として】

- ・無印良品の銀座店、東京有明店、千葉県内の店舗等の都心店舗から地域への送客
- ・都心と地域の関係人口増、交流人口増、移住者の増加

■里のMUJ みんなみの里の活動内容

【取扱及び販売農水畜産物の拡大】

- ・地域の野菜の集荷・配送を行う「やさいバス」の弊社運行
- ・鴨川市農林業体験交流協会と協業し鴨川市立国保病院や学校への給食素材提供

【カフェメニューの充実化】

- ・里山里海の豊かな幸を生かしたメニューを開発・展開し食材の地産品率70%以上を確保
- ・地域酪農家のソフトクリーム原料に変更
- ・2023年5月よりリニューアルオープン（サラダバーをメインとしたメニュー）

※サラダバーで使用する地域青果使用量 約700kg/月

【地域情報の発信】

- ・施設内多目的スペース、掲示板、MUJI passport（自社情報配信アプリ）、地域紹介カード（BOSO to GO）を中心に鴨川市および近隣地域の情報の掲出、発信

【移動販売・出張販売】

- ・鴨川市社会福祉協議会と連携し買い物が困難な高齢者が多い主基地区にて移動販売を実施
- ・鴨川パークウェルステイト（介護付き有料老人ホーム）への出張販売実施

【産品の高付加価値化と農業収入の増加】

- ・インディカ米とジャポニカ米の特長を持つプリンセスサリーを市内6農家へ5haの委託栽培、2024年1月に販売開始
- ※里のMUJIみんなみの里での販売や飲食事業（Café&Meal MUJI）での活用だけではなく、当社首都圏店舗での販売ならびに飲食事業での活用予定

【商品開発】

- ・長狭米を使用した「日本酒」、日本酒を原料とした「ジン」、「プリンセスサリー」
- ・地域の未利用農産品を活用した開発工房での商品開発を実施
- ・未利用産品からジャムを製造し、みんなみの里Café&Meal MUJIメニューの開発
- ・有名パティシエと連携したデザートメニューへの使用と国内Café&Meal MUJI店舗での展開

【天水棚田の保全】

- ・大山地区釜沼集落にて地元NPOや地域住民らと共に、「鴨川里山トラスト」という棚田保全活動（田植え、草刈り、収穫、味噌醤油づくりなど）を実施

【ワークショップ・農業体験】

- ・2021年より「地域とつながるプログラム」「アグリ体験」を開催（オンラインを含む）。いちじく農作業体験、ジビエ解体体験、いちご摘み体験、鴨川レモン収穫、酪農体験などの農畜産体験や、房総冷や汁作り体験などの地域文化体験を実施

【首都圏店舗での地域産品販売】

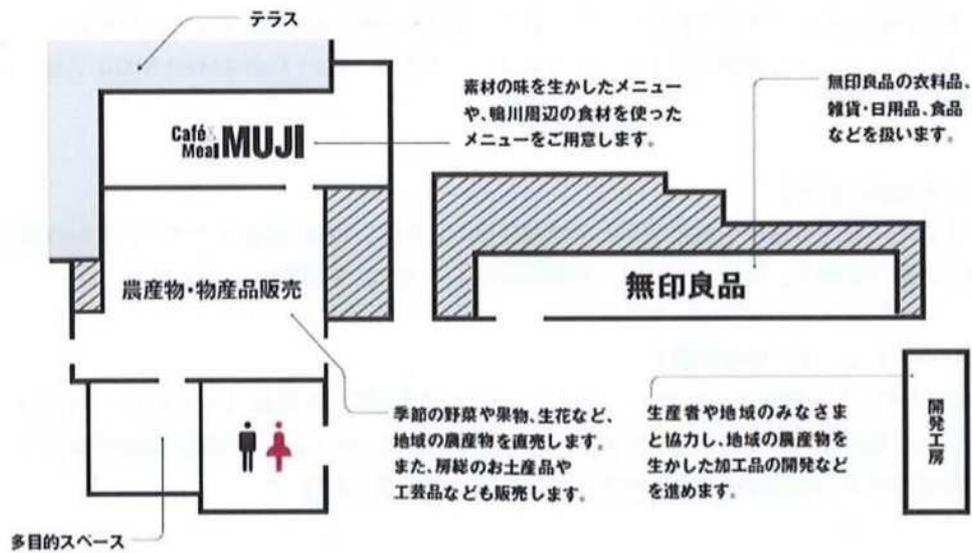
- ・当社物流網を活用し、交流ターミナルを集荷・出荷拠点として、当社首都圏店舗での鴨川産農産品・農産加工品を販売
- ・鴨川産レモンを「無印良品銀座」へ累計4年で4t出荷。「無印良品東京有明」「MUJIcom市ヶ谷」の店舗でも展開。千葉県内6店舗でも展開
- ・鴨川産のれんこんは「無印良品銀座」へ累計4年で3t出荷
- ・諸国良品（無印良品で行っている直販サイト）での販売

【地域住民の方へのサービス拡大】

- ・図書館と連携した子供へのお話し会（絵本読み聞かせ）の開催
- ・隣接した農地公園（Soil to Soul FARMPARK KAMOG）との連携及び、施設共有
- ・ウェルネススポーツ鴨川と実施している健康増進プログラムをリニューアルオープン後、80回以上開催、300名以上が参加

・地域に欠落している絵本や書籍、雑誌の取扱いを行う（MUJI BOOKS）とともに、本という文化資源を大切にす視点を持ちながら、気軽に名作に触れる機会を創出する取り組みを実施

里のMUJI みんなみの里



第10回 地域経済建設委員会

視察にかかる議員間討議

「東松戸複合施設ひがまつテラス」及び「鴨川市総合交流ターミナル里のMUJI みんなみの里」を視察して



8月9日（金）地域経済建設委員会「視察にかかる議員間討議」より

◎視察にかかる議員間討議

千葉県松戸市【1日目】

議員間討議
意見のまとめ

東松戸複合施設 ひがまつテラス

松戸市東部地域は、駅周辺の開発などに伴い人口が急増しているエリアであることから、東松戸駅より徒歩約4分のところに利用者の利便性の向上を図るため公共サービス機能を集約した複合施設を建設しています。



松戸市議会議事調査課による説明

施設は1階が図書館、2階が東松戸支所と青少年プラザがあり、図書館での特徴として「子ども読書通帳機」があり、小学生以下の児童を対象として、金融機関の通帳のように読書履歴を確認することができ、利用者の読書意欲の促進に繋がっていました。



図書館のようす



こども読書通帳の表紙（左）と中身（右）

青少年プラザは、中高生世代が無料で利用できる安心安全な居場所となっており、特に最近人気のダンス練習などが気兼ねなくできる多目的室や、防音性を備えた楽器が用意された音楽室、集中して学習できる個別学習室、可動間仕切りで空間を様々な活用できるコミュニティスペースなどが整備されており、こども達が楽しそうに活動をしていました。

休館日については、学生にプラザを多く活用してほしいことから 月1回（毎月第3月曜日）とすることで、就学前の親子、不登校通の児童、小学校から高校まで幅広い児童生徒の居場所となっていました。



青少年プラザ正面のようす



音楽室



冷蔵庫や電子レンジ、流し台など

また松戸市には「こどもモニター制度」を昭和49年度より導入しており、こどもから見た市政に対する要望・意見を市政に反映させることを目的に制度を実施しています。



催しの企画など

今回の施設の建設や運営に対してもこどもモニターからの意見を積極的に取り入れることで、こどもたちの居場所、サードプレイスとしての機能を確立していました。地域経済建設委員会からも瑞浪市へ「こどもモニター制度」の導入に向けて検討の必要があると感じています。

千葉県鴨川市【2日目】

議員間討議
まとめ

鴨川市総合交流ターミナル里のMUJI みんなみの里

千葉県鴨川市総合交流ターミナル「里のMUJI みんなみの里」では、株式会社良品計画から活動を始めた経緯の説明を受けました。



みんなみの里の外観

平成 26 年から鴨川里山トラスト活動を開始、市と良品計画で地域活性化に関する協定を締結、総合交流ターミナルの指定管理者として応募、平成 30 年より指定管理者を受けており、現在 2 期目で令和 10 年 3 月 31 日まで、管理運営に関する協定書を締結していました。



説明を受ける一同

「里のMUJI みんなみの里」の活動内容は株式会社良品計画での運行による地域の野菜の集荷や配送、市農林業体験交流会との協業で市立国保病院や学校への給食素材提供、



(株)良品計画による説明

地域の豊かな素材を生かしたメニューの開発でカフェメニューの充実化、市社会福祉協議会と連携し買い物困難高齢者が多い地区への移動販売、地域産品である米（プリンセスサリー）を市内 6 農家へ 5ha 委託栽培し、全量買い取りにより、商品の付加価値化と農業

収入の増加など多岐に亘っており、瑞浪市のきなあた瑞浪でも見習うべき点の多い内容でした。



地元産品を中心とした売り場

また、業費及び財源内訳については、

《歳入》

施設使用料 8,091 千円 ふれあい農園等利用料 288 千円

《歳出》

指定管理料 11,000 千円 ふれあい農園管理運営委託料 500 千円

土地借上料 5,113 千円<公共施設であるが市有地ではない>

瑞浪市と実施している指定管理と比べてはるかに低い予算で実現していました。

瑞浪市の指定管理制度の在り方を検討する必要があると感じています。



地元千葉県産の野菜を70%~90%以上利用している人気のサラダバー（上、左）



「プリンセスサリー」に合うよう試行錯誤して生まれたカレー